

今月の図書館 2019. 4

宮前だより

今月の特集

一般

「春の贈りもの」

児童

「花」

YA (ヤングアダルト)

「Fun★Fun★English!」

特別展示

「みやまえくんとみんなのおすすめ本」



宮前だより 2019年4月号

発行 杉並区立宮前図書館

〒168-0081 杉並区宮前5-5-27 03-3333-5166

ツイッターアカウント: @MiyamaeLibrary

新生活をはじめめるアナタへ



贈る言葉

春ははじまりの季節。新入学、新入社、新生活…。

そんな新しい生活をはじめめるアナタへ、本の中から勇気づけられる言葉を贈ります！

「勇気のあるところには好奇心があって、

好奇心があるところには勇気があるんじゃないかしら」

『ねじ巻き鳥クロニクル』村上春樹 新潮社 BG ム

「大切なのは、自分のしたいことを自分で知って

ることだよ」 『スナフキンの名言集』トーベ・ヤンソン 講談社 949 ヤ

「だって苦手かどうかなんて、すぐにはわからないじゃない？ だから

とりあえずつきあってみて、それから決めればいいことだと思うんだ」

『旅立ち。』より「告白の日」坂木司 メディアファクトリー ★BG メ

「君は自分で思っているよりも勇敢で強くて賢いんだ」

『クマのプーさん』A.A. ミルン 岩波書店 930 ミ

「一人の人間がする過ちには、限りがあるはずだわ。最後までやって

しまえば、それで私の失敗も終わりよ。そう思うと気が楽になるわ」

『赤毛のアン』L.M. モンゴメリ 松本郁子訳 集英社 933 モ

「私は嵐を恐れない。自分の船を動かす方法を学んでいるのだから」

『若草物語』L.M. オルコット 角川文庫 BR オ

「ひとりでいるのがこわくなるようなたくさんの友達よりも、ひとりでいて

もこわくないと思わせてくれる何かと出会うことほうが、うんと大事な気が

が、今になってするんだよね」 『対岸の彼女』角田光代 文藝春秋 カ 172

4月の特集コーナー

展示期間：4月5日(金)～5月7日(火)

「春の贈りもの」

春を感じられる本を集めました。

『ロング・グッドバイ』

933チ

レイモンド・チャンドラー / 著 村上春樹 / 訳
早川書房 933チ

春を出会いと別れの季節とするならば、この本はタイトルのごとく 534 ページを要する長い別れの話です。冒頭の探偵マーロウとレノックスの会話がすばらしく、ラストも 534 ページの旅を裏切りません。



『春を背負って』

サ192

笹本稜平 / 著 文藝春秋 サ192

脱サラして父の山小屋を継いだ長嶺亨。さまざまな“もの”を抱えた人々がその山小屋を訪れ、悩める心を再生していく、心温まる物語。

『初桜 青春俳句講座』

水原佐保 / 著

ミ228

角川書店 ★ミ228

若き美貌の俳人、花島先生のもとで俳句を学ぶ女子高生・水原さとみ。先生とふたりで解決していくささやかな日常の謎とは…。主人公の詠む句が爽やかでおすすりめです。

☆ YAコーナー ☆



4月の特集

展示期間：4月5日(金)～5月7日(火)

Fun★Fun★English!

いよいよ新学年! 英語のブラッシュアップをはかろう!

🍀 今月のオススメ!!

『ネイティブは見た! ヘンな英語』

エイミー・ワインSTEIN/著
ディスカヴァー・トゥエンティワン ★830ワ

830
ワ

「入らないことをやめてください!？」

東京在住のアメリカ人ライターが、ニッポンに溢れる爆笑、苦笑、「?」の英語表示を100本集めて正しい英訳とともに解説します!



🏆 ラダーシリーズ レベル1♪

837
ロ

『The Albert Einstein Story アインシュタイン・ストーリー』

ジェイク・ロナルドソン/著 IBCパブリッシング ★837ロ

他の子供たちと遊ぶより、独りで考えたり、空想したりすることを好む少年アインシュタインは、コンパスの針がいつでも北を指すのを見たときに、自然界に興味を覚えたという。20世紀以降すべてのひとの宇宙観をも変えてしまうほどの理論を見出すとは誰が予想できたろうか。



やさしい英語で書かれているラダーシリーズ。ラダー(Ladder)とは梯子のこと。5段階のレベル別になっているので、梯子を一段ずつのぼるように、英語のステップアップにも使えます♪
巻末にワードリストがあるので、辞書なしで読むことができますよ!



4月の新着本

2階YAコーナーに、中学・高校・大学生向けの
新着本の棚があります。ぜひ立ち寄ってみてください。

NEW!!

『赤とんぼ 乙女の本棚』

新美南吉/著 立東舎 ★913.6二

913
6二



不朽の名作が、いま新たによみがえるー。
新美南吉の小説「赤とんぼ」と、ねこ助の
描き下ろしイラストの珠玉のコラボレーション。
小説としても画集としても楽しめる一冊です!



NEW!!

『NSCA高校生のための 体カトレーニングマニュアル』

NSCAジャパン/編著 ベースボール・マガジン社 ★780エ

780
エ

スポーツに取り組む高校生に向けて、
ストレンクス&コンディショニングの
概念を用いた適切なトレーニング方法を解説。
栄養補給、測定と評価、プログラムデザインも
取り上げる。



「YA掲示板」にオススメの本を投稿してみませんか?

皆さんからの記事の投稿を待っています! オススメの本以外にも自作イラスト、
宮前周辺のオススメスポットや行事、読んでみたい本などを教えて下さい。
2階 YA コーナー、3階/サイクル本コーナーに投稿ポストがあります。

suginami☆members～杉並ゆかりの人々～

杉並区にゆかりのある方々にお話を聞くコラムです（時々、載ります）。

「杉並の好きなどころ」「おすすめスポット」など「杉並LOVE♡」のポイントに加え、アイデアの源泉、今興味があることなど、表現者たちの秘密にも迫ります！

第11回 大石忠一さん

宮前図書館では毎年7月になると、皆さんの願いごとを短冊に書いていただき、笹に飾っています。この笹は、井の頭通りと五日市街道の間にある竹林をお持ちの大石さんから提供いただいています。

Q. 大石家はどれぐらい前から、この土地に住んでいたのでしょうか。

A. そうですねえ。300年前ぐらいでしょうか？ 新しく農地を開拓するために移り住んできた人が多かったみたいです。

Q. 大石さんが子供の頃はこの辺はどんな様子でしたか？

A. 久我山の駅の方まで一面、畑と田んぼでした。屋根は藁ぶきでしたね。

いたる所に杉が植わっていたんです。富士見ヶ丘の道は杉並木で、家と家の境にも杉が植わっていました。家の改築の材料として植えたらしいです。

私は高井戸第二小学校へ通っていましたが、学校の帰りには神田川で遊んだものです。

Q. この辺りでは珍しい素敵な竹林ですね。

A. 皆さんがお散歩で通っていきますね。

筍は4月からゴールデンウィークぐらいまで採れます。販売もしているのでぜひ覗いてみて下さい。収穫が終わると、掘った穴に堆肥などの肥料を撒いています。

Q. 他にも立派な木が沢山ありますね。

A. 「杉並保護樹林」に指定されています。山桜、木蓮、榎の木などがあります。

井ノ頭通りに面した桜は、

日当たりが良いせいか、とても見事に咲きます。

ぜひ見てみて下さい。

井の頭通りを一步入ると都内とは思えない異空間が広がっていました。貴重なお話もたくさんうかがう事ができました。大人気の宮前産の筍は4月中は予約でいっぱいの様です。5月が狙い目でしょうか。



みんなの広場

別れ路梅の香りのする方へ
軒低く冬満月の出でにけり
着膨れてしまへば怖いもの無く

千楓

請ひ願ふ胸打ち騒ぐホワイトデー

小戻心儿

春の夢父母の出て来て直目覚め

サチコ

春がきて さくら見たいよ 春の空
毎日の がんばりいかし しけんだぞ

康ちゃん

春が来た 温かいから 遊ぼうよ

ミッチー

ふざけてね 足をいたため 自ばくした

康健郎合わせて健康だぜ



みゃーまえくん かくれすぎて ふざけてる？

ミギーうえだようえです

みゃーまえくん そつぎようするの おめでとう

さくらさいたよ1年生

かたつむり かえるもいいけど かたつむり

かたつむりかえるげこ

ミャーゴミャーゴ こねこがいつも かわいよう

イエーイピカピカみがり

まいにちね しめくいだされて もうこまる

うえだようえです



みなさまの投稿をおまちしております。
投稿ポストは、館内入って左手テーブルの上、2階カウンター上にございます。
投稿された原文のまま掲載させていただきます。

宮前図書館 カレンダー

4月 April

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 ☺	4 休	5	6 あかちゃんタイム わらべうた
7 ☆	8	9	10 ☺	11	12	13
14 ☆	15	16	17 ☺	18 休	19	20 あかちゃんタイム あかちゃん おはなしかい
21 ☆	22	23	24 ☺	25	26	27
28 ☆	29 ☆	30 ☆				

「☆」の日は、5時に閉館いたします。「☺」の日は、おはなしかいの日です。
おはなしかいは毎週水曜日、3時から1Fおはなしのへやで行います。

宮前図書館の担当収集分野である、明治時代以前の日本文学に関する本をご紹介します。

特別展示

『古典文学の魅力』

4月5日(金)～

5月7日(火)



『古典のすすめ』

谷知子/著 910.2 夕
株式会社 KADOKAWA

先人たちの感じ方や考え方を知り、文化遺産でもある古典文学の魅力を伝えます。

古典は人生の教科書!! 人生における普遍的テーマと先人たちはどのように向き合ったのか。「恋愛」「仕事」「死生」などの細目に分け、古典文学の記述の中に"より美しく生きる"を考える。古典入門のきっかけにもなる一冊。